

【建設業部会】

1. 入札制度について

①設計書遺算による再入札（継続要望）

- ・発注者の遺産により入札中止となり、後日再発注となる場合、業者はまた再積算を行い、無駄な時間と労力を費やすこととなる。遺産箇所が明確な場合、そのまま再積算を行い、修正した設計額による予定価格から該当する業者を落札者として欲しい。

②一般競争入札の条件（継続要望）

- ・工事の規模によって等級や総合点数によるランク分けを行い、工事発注におけるすみわけをして頂きたい。

③入札条件における市内業者と市街業者の括りについて（新規要望）

- ・専門的な工事（空調工事、ダクト工事等）において対応できる業者は1～2社程度しかおらず、業者の取り合いが生じ問題となっている。そのため、市内に視点又は営業所を置く会社であれば、市内業者扱いとし問題の解決を図ってほしい。

④技術者の施工実績（継続要望）

- ・実務経験において、主任（監理）技術者としての経験とされている物を、国や県と同様に、現場代理人にも適用していただきたい。

⑤推進工事の施工実績における対象期間及び対象事業の拡大

- ・宇部市発注の推進工事において施工実績が下水道の施工実績に限定されており、発注件数が年々減少する中で、施工実績の取得が困難になってきている。については、施工実績対象期間や下水道事業以外の公共事業の施工実績へと対象枠の拡大を図ってほしい。

2. 設計積算について

①変更設計における適正な変更対応（継続要望）

- ・当然計上されるべき工種や数量が計上されないなど、「増額変更は認められない。」との理由にならない回答により、請け負けの事例が多く発生し、未だ適正な変更対応が行われていません。国や県では当然認めてもらえる内容変更についても全く対応してもらえないなど受注者が苦しみ状況が続いております。市と受注者は対等とされており「改正品確法」の趣旨を踏まえ、設計変更に対する適切な対応をお願い致します。

②建設工事の設計価格の適正化及び部切りの廃止について

- ・労務・資材価格の高騰により、設計価格では施工できない状況が続いています。実勢単価での積算をお願いします。また見積歩掛りや単価の適用についても実勢単価を無視した歩掛りが行われています。見積書の開示など、適切な対応をお願いしたい。全国的にも部切りの廃止が指導されており、見積書の開示など適切な対応をお願い致します。

③設計書の内訳公表（継続要望）

- ・事後公表にもかかわらず、未だに設計書の内訳に「一式」とあり、質問をしても「図面参照」との回答がされます。標記とする場合は算出根拠を明確にしていきたい。

④設計書記載の金額について（機械設備工事）（継続要望）

- ・専門性のある工事にはあらかじめ金額が記載されていますが、記載が中項目までで、それ以下の細目や明細は空白のままです。監理者や担当者に質問するとその費用は一式工事に含まれていると押し切られます。積算の正当性、正確性の観点から内訳金額の公表、又はその工事の受注者に限り開示していただきたい。次年度の公表では適正な生産ができません。

⑤ VE 提案に対する変更処理及び評価（継続要望）

- ・受注者から施工の難易度、工期、機能、美観やコストダウン等の VE 提案がされ、採用が決定したにも拘わらず、変更精算では数量、品質などの減額のみが計上され、ノウハウはコストに反映されず、VE 提案に対する評価点も得られなかった。VE 提案に対する適切な評価方針を定めて頂きたい。

3. 工事検査について

①工事写真の電子化（新規要望）

- ・工事写真についてはデータ納品とし、工事検査も電子検査にしていいただきたい（電子納品形式又は JPEG、PDF 等）「働き方改革」に伴い労働時間が制約される中、写真のファイリング、インデック貼付等の手間が省けるため現場での作業を効率化できます。

4. その他

①設備工事の工事管理について（機械設備工事）（新規要望）

- ・現在設計事務所に業務委託されていますが、設備工事は専門的要素が高く、通常の設計事務所では工事管理ができておらず問題が多く発生しています。以下のことから発注者として状況を把握し、是正していただきたい。
  - ・質問を提示しても回答までの時間がかかりすぎ、機能を見逃して意匠に拘る
  - ・必要員の事項に拘り本来の大切な事項を怠る
  - ・緊急性のある事項に対しての決断が遅い等、現場に混乱をきたしている

【理財部会】

1. 雇用・街づくり

- ・若者が働ける、また、市外・県外へ行かなくても良い街づくりを検討してほしい。

2. 子育て支援

- ・医療費負担の軽減や、保育園や幼稚園の月額費見直し、子育てサークルなどの充実。

3. 雇用対策

- ・地元での職探しができるようにハローワークと連携して就職説明会等をたくさん行ってほしい。

4. 空き家対策・創業

- ・空き家もしくは居宅を商業施設に改装する際の補助金創設、増え続ける空き家減少と創業を結びつける。

5. 市政への参加意識高まり

- ・住民向け公募債の発行。

## 【運輸港湾部会】

### 1. 宇部港 公共岸壁の整備について

(現状)

沖の山1号岸壁、沖の山2号岸壁は雨が降ると水たまりができ、雨が上がってもこの水たまりが解消されず（特に1号がひどい）長靴を履かないと乗下船できない状況です。

(要望)

雨が降っても水たまりができないように、岸壁の補修をお願いします。

### 2. 公共埠頭用地の利用について

(現状)

公共埠頭用地での荷役業務を行うにあたり、荷主から新規業務についての様々な問い合わせがあるが、規制・整備費用等の問題で、用地の利用が困難な状況の為、宇部港での新規港湾荷役を取り込むことが出来ない。

(要望)

①コンテナヤードの整備

②芝中岸壁でのコンテナ荷役またはサイロ建設

※法律・費用等、行政としても課題が多いことも理解できるが、前向きに解決の為の施策を検討いただきたい。

### 3. 県営宇部ポートビル 通船待合室の環境改善

(現状)

宇部港湾管理事務所の移転に伴い、県営宇部ポートビル一階（室内）の通船待合室が使用出来なくなり、同ビル屋外の一部を通船待合室として利用させていただいている。しかしながら、多い時には10名以上が待機しており、他の利用者（県外・海外の方も利用）や周辺住民に良い印象を与えていない。また、軒下ではあるものの、雨風を十分防げる場所となっていない。

(要望)

宇部港は、港湾法上の重要港湾、港則法上の特定港で国際港であり、県営宇部ポートビル通船待合室は、外国船・セメントタンカー船の乗下船等に利用されており、宇部港利用者の窓口となる場所の1つである。については、屋内待合室の設置を要望いたします。

### 4. 沖の山1号、2号岸壁水深について

(現状)

公称水深-10.0mであるが、現状は土砂の堆積が進行し浅所が点在している。

最浅部では、-8.6mとなっているため、セメント船では度々潮待ちが発生し、滞船時間が延びている。（年間50回程度）

(要望)

滞船時間短縮のため、沖の山1号、2号岸壁の深浅測量及び公称水深確保のための、維持浚渫を要望いたします。

5. 宇部港 港頭地区への倉庫（上屋）新規設置、危険物コンテナ蔵置場の増設（新規）

（現状）

宇部港に設置されている県営上屋は、満杯状況が継続しており、新規引合い等に対応出来ていない。特に宇部地区には危険物貨物が多数あるが、港頭地区に危険物を扱う倉庫がなく、他県へ流出している。

また、危険物コンテナ蔵置場に関しては、第四類第二、三石油類が蔵置出来る蔵置場は設置されているが、需要が多い第四類第一石油類が蔵置出来る蔵置場がなく、対応が出来ていない。

（要望）

宇部港での貨物取扱量を増加し、宇部港の活性化を図る観点からも、港頭地区に危険物貨物を取り扱える倉庫（上屋）の新設および、危険物コンテナ蔵置場の増設を要望いたします。

6. 沖の山公共ふ頭上屋の建替え（新規）

（現状）

以前からの建替えの話が出ているが全く進んでいない。

建物の老朽化により水漏れ箇所が多々あり、保管貨物の水損が発生している。

（荷主にとって、大きな損害となる）

（要望）

建替え計画が進まないのであれば補修工事を行っていただきたい。

計画があるのなら、早急に進捗状況を知らせていただきたい。

荷主へ具体的説明ができるようにしていただきたい。

7. 芝中西埠頭蔵置場の整備（新規）

（現状）

コンテナ・ばら貨物の取扱数量が増えている上、今後更に増加することが見込まれる。

（要望）

蔵置場不陸部の正整並びに現在利用されていない背後地の整備（蔵置場の拡張）をお願いする。

## 【文化観光部会】

### 1. スポーツ大会の誘致

- ・学生、社会人を問わず市内の競技場を利用した大会を誘致して市・県外からの集客を図ってほしい。

### 2. 旅行代理店へのインセンティブ

- ・国内・国外の代理店に対し、宇部市への送客に対するインセンティブを強化し、送客増を図ってほしい。

### 3. 文化活動の活性化

- ・市外からの集客を図るため、渡辺翁記念会館やヒストリア宇部などでの文化的イベントの継続的な開催をお願いしたい。「彫刻のまち」イメージの定着のため、ときわ公園、空港、公共施設など市全体のコンセプトをはっきりとさせ、統一感を出す必要がある。

### 4. 山口宇部空港の利用促進

- ・県と一体となり観光客誘致に努めて頂くと共に、空港からの市街地までの交通2次アクセスの強化をお願いしたい。

### 5. ときわ公園の整備と活性化

- ・周遊園路のトイレの整備等、来園者のための設備整備を積極的に推進して頂きたい。

### 6. 特産品販売施設の設置

- ・観光資源に乏しい本市において市外からの集客を図るには、コンベンションの誘致が有効な施策であり、大会会場となる渡辺翁記念会館、文化会館等の公のコンベンション施設の充実が不可欠である。よって、定期的な施設の改修等、必要な整備を図るとともに、あわせて民間コンベンション施設の整備の促進についても要望します。

### 7. 観光案内所の設置

- ・市外からの観光客等に適切な観光案内ができるよう、観光関係業者・団体と連携した観光案内所の設置をお願いしたい。また、宿泊・滞在型観光の拡大を図るため、地域資源を活かしたテーマ型、参加・体験型観光の充実をお願いしたい。

## 【情報サービス部会】

### 1. 地域活性化

- ・全国各地でのイベント等で活性化に成功している市や団体等を招待し、宇部のこれからの活性化を考え、具体化する。

### 2. インフラ

- ①松山町二丁目交差点の小郡方面から右折する車両に渋滞がおりやすい。右折信号機の設置など、渋滞緩和をして欲しい。
- ②幼稚園や小学校の通路となる歩道に、ガードレールや路側帯の設置を検討して欲しい。